

## 新たなデスクリーニングを開発

— オンデマンド印刷と連携サービスを展開

(株)プラン (埼玉県児玉郡)

絵本や写真集の合紙製本、独自開発のオンデマンド出版サービスで知られる株式会社プラン (大村広司会長、秋山澄社長、埼玉県児玉郡) は7月8日から11日までの4日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催された東京国際ブックフェアに出展し、新たに開発、営業を開始したデスクリーニングサービスと印刷用ポジフィルムのスキャニングに最適な「OMATAスキャナー」を紹介した。新サービスの概要と今後の展開についてプランの秋山社長、小俣直包常務取締役、プランのオンデマンド印刷サービス販売総代理店の有限会社シーピーエスの横堀厚志社長に聞いた。



秋山社長 (プラン)



小俣常務 (プラン)



横堀社長 (シーピーエス)

### ポジフィルムをデジタルデータに運用

独自のデスクリーニングサービスの開発担当者である小俣常務は、その開発要因に製版工程のCTP化があると話す。「今後ますますCTP化が進んだ時、いかに在来の製版フィルムをきれいにデジタルデータとして残すかを考える必要があった」

また、これまでデスクリーニングしたデータをCTPにつなげて運用することはできたが、画像データはきれいに再現できるが、ベタや線画部分がぼけるといった欠点があったという。

プランが開発したデスクリーニングサービスは、網点部分と線画部分を分けて処理することで、ベタや絵本などの線画もシャープに再現することができる。

このサービスはすでに、絵本の大手出版社から採用され、出版物をデジタルデータ化し、色の補正や画像の修正、保管サービスを行っている。

さらに、プランでは8月に、このデスクリーニングサービスに使用している印刷用ポジフィルムのデジタルデータ化に最適な「OMATAスキャナー」(対応サイズ309×420ミリ)の発売を開始した。

### オンデマンド印刷がPC教室のカリキュラムに

昨年、プランが自社開発したオンデマンド印刷サービスも新たな展開を見せている。

今年3月からパソコンスクールのシーピーエスがオンデマンド印刷サービスをパソコンスクール用商材

新たなデスクリーニングを開発  
— オンデマンド印刷と連携サービスを展開

### プランが開発したデスクリーニングサービス例



『マルチブック』に採用。シーピーエスが販売総合代理店となり、すでに全国のパソコンスクール100教室がカリキュラムにマルチブックを取り入れている。

主な活用方法は、BtoBでは学校や小売店からの印刷物やパンフレット製作、BtoCでは学校の生徒が作成する旅行記やカレンダー、ブログ本など。

シーピーエスの横堀社長は、「プランさんのオンデマンド印刷サービスは価格、品質の両面で生徒からの評判も非常にいい。年内に代理店300教室を目指したい」と話す。

プランの秋山社長も、「現在、代理店のスクールの生徒さんにマルチブックに関するアンケートをお願いしている。その結果を当社のオンデマンド印刷サービスの現場やソフトに反映させ、さらなる改良をしていきたい」と今後の展開を語る。



「OMATA スキャナー」



ブックフェアではオンデマンド印刷サービスの採用事例を紹介